声をかたちに

わかさ 社協だより

住民一人ひとりの力がつながり、大きな輪になるよう活動を支援していきます

令和6（2024）年
Vol. 96
6月14日 発行

ボランティアさんによる歌謡コンサート（バレア若狭）

家族介護教室（五湖の郷）

福祉交流会（三方児童クラブ）

地域サロン（熊川地区）

総合学習（梅の里小学校）

出前講座（瓜生小学校）

本号の表紙写真の詳しい内容は、下記のQRコードを読み取って頂き、ぜひご覧ください。

Follow Me はじめました
Instagram
若狭町社協

WAKASA.SHAKYO

kirayama felice フェリーチェ

KIRAYAMA.FELICE

この広報紙は共同募金の配分金を受けています。

若狭町ボランティアセンター

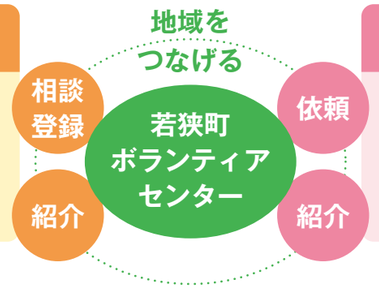
福井県ボランティアセンター
マスコットキャラクター
「ランティー」

ボランティア活動は、「困っている人を助けたい」「ほっとけない」といった、人々の共感と想いで成り立っています。
身近にある「ほっとけない」思いからボランティアは始まります。
ボランティアセンターでは、「ボランティアをしたい人」と「ボランティアを必要とする人」をつなぐ役割を行っています。
「何か始めたい」と思ったらボランティアセンターまでお気軽にご相談下さい。

若狭町ボランティアセンター
マスコットキャラクター
「ランティー」

ボランティアをしたい

・個人
・ボランティアグループ
・趣味のグループ
・その他



ボランティアを依頼したい

・個人　・団体
・施設　・その他
・グループ

問い合わせ　若狭町ボランティアセンター（若狭町社会福祉協議会）
〒919-1541 三方上中郡若狭町市場18-18パレア若狭内　TEL：0770-62-9005

福祉車両を無料で貸出します

トヨタ ノア
7人乗り
（車いす使用時4人乗り）
※バックモニターやドライブレコーダーなどの安全機能付き

若狭町在住の方で、外出のための公共サービスや民間サービスの利用が困難な方を支援するために福祉車両（車いす対応）を無料で貸出します。

通院、お買い物、お食事、お出かけなど、様々なことに利用可能です

サロンなどで大人数の移動手段として利用したい、隣の家のおばあちゃんを病院まで送りたいなどの送迎ボランティア活動をしたい方や、移動することに支障が生じている高齢者や障がい者、車いす等を利用しなければ歩行が困難な方などが利用できます。
※車両運転者および介助者は利用者が手配してください。

貸出しは無料です

ガソリンは満タンで貸出しますので、ご返却前に最寄りのガソリンスタンドで満タンにしてください。

利用方法

使用申請書をご利用の2か月～7日前までに提出してください。

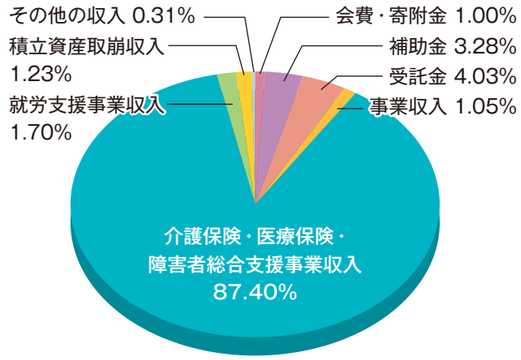
事故発生時の損害賠償について

車両使用中に生じた自動車事故に関する賠償等については、福祉車両に加入した自賠責保険および任意保険（対人・対物・搭乗者補償、人身傷害、車両補償）の範囲内で補償します。

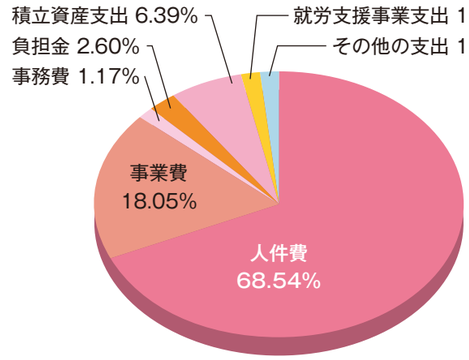
問い合わせ　若狭町社会福祉協議会　パレア若狭本所　TEL：0770-62-9005

令和6年度 予算

収入の部　予算額：704,070,000円



支出の部　予算額：701,464,000円



※予算書はホームページで公開しています。　http://www.w-shakyo.or.jp

福祉サービスの苦情解決をお手伝い

ご利用のサービスについて、お困りのことはありませんか。
事業所に直接話しにくい場合や、事業所との話し合いで解決できなかった場合などお気軽にご相談ください。秘密は必ず守ります（匿名でもかまいません）。

～福祉サービスを利用して～
◎いやな思いをした
◎サービス内容に不満がある
◎職員の対応が悪い　など

《相 談 時 間》月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
（祝日・年末年始は除きます）
《問い合わせ》福井県運営適正化委員会（〒910-8516 福井市光陽2丁目3-22 福井県社会福祉協議会内）
TEL：0776-24-2347　FAX：0776-24-8942　E-mail：kujyo@f-shakyo.or.jp

若狭町社協によせられた令和5年度の苦情件数　2件

若狭町社協では今後も皆さま方のご意見を真摯に受け止め、さらなるサービスの質の向上を目指してまいります。
貴重なご意見をいただきありがとうございました。これらはすべて解決しております。

やさしさをありがとう

「社会福祉事業に役立てて下さい」と下記の方々からご寄付をいただきました。預託や寄付いただきました金品は、地域や若狭町社会福祉協議会にて有効に使わせていただきます。
下記以外にも多くの方々からエコキャップ等のご寄付をいただきました。ありがとうございました。

令和6年1月1日～令和6年4月30日　（敬称略・順不同）

寄付金

橋本 治夫（若狭町安賀里）	100,000円	匿 名（若狭町相田）	300,000円
森口 悟（若狭町上黒田）	100,000円	下島 芳和（若狭町末野）	100,000円
吉田 景亮（若狭町鳥浜）	100,000円	梅の里保育園（若狭町田井）	3,940円
中村 常穂	50,000円		

物品預託

鳥浜の女性の会（若狭町鳥浜）	タオル	中村 常穂	オムツ

2024 第15回 きらりアート展

作品募集中！

本展は障がい者の社会参加やアート活動の推進を目的として障がい者アート作品を公募しています。独創性、創作意欲など、その優れた魅力を審査し、パレア若狭ギャラリーにおいて、「きらりアート展」として展示・紹介します。

出品締め切り

嶺北会場へ作品搬入を行う方 ➡ 9月6日（金）
（福井市社協）

嶺南会場へ作品搬入を行う方 ➡ 9月13日（金）
（若狭町社協パレア若狭本所）

募集作品

絵画・版画・書・写真・平面的な造形工作物や織物など、
壁に展示できる平面アート作品

応募資格

福井県内在住または在勤している障がいのある方およびそのグループ
福井県内の特別に支援を必要とする児童・生徒およびそのグループ

応募受付メールアドレス

chiikifukushi@w-shakyo.or.jp

若狭町社協ホームページでも詳細を公開しております。
出品申込みのダウンロードはこちら➡

問い合わせ きらりアート展実行委員会事務局（パレア若狭内若狭町社会福祉協議会） TEL：0770-62-9005

赤い羽根共同募金助成事業

寄付者へのありがとうメッセージ

多くの募金を寄せていただき、ありがとうございました！
令和５年度助成団体から、寄付をいただいた皆さまへの感謝の気持ちをご紹介します。

「三十三地区大好きプロジェクト」

共同募金助成金を活用し、児童の主体的な地域貢献活動や地域の方々との交流活動を積極的に実施することができ、子どもたちはこれまで以上にふるさとの良さを再発見することや、ふるさとの文化を受け継いでいくことの大切さを理解することにつなげることができました。

共同募金に協力してくださっている若狭町民の皆様の温かいお気持ちをもとに、私たちが様々な活動を通して成長する機会を得て、それが地域全体の魅力を高めることにつながり、様々な人々の思いやりの輪が広がっていくのだと実感することができました。きっと子どもたちはこの精神を次世代へと引き継いで、さらなる地域の活性化へつなげてくれることと思います。

みそみ小学校　校長　三宅 治和

（環境美化活動）

（地域の方々と生花交流）

（人権公演会）

ふれあいネットワーク 社会福祉法人 若狭町社会福祉協議会
http://www.w-shakyo.or.jp

〒919-1541 福井県三方上中郡若狭町市場18-18
TEL：0770-62-9005　FAX：0770-62-1725
E-mail：honbu@w-shakyo.or.jp